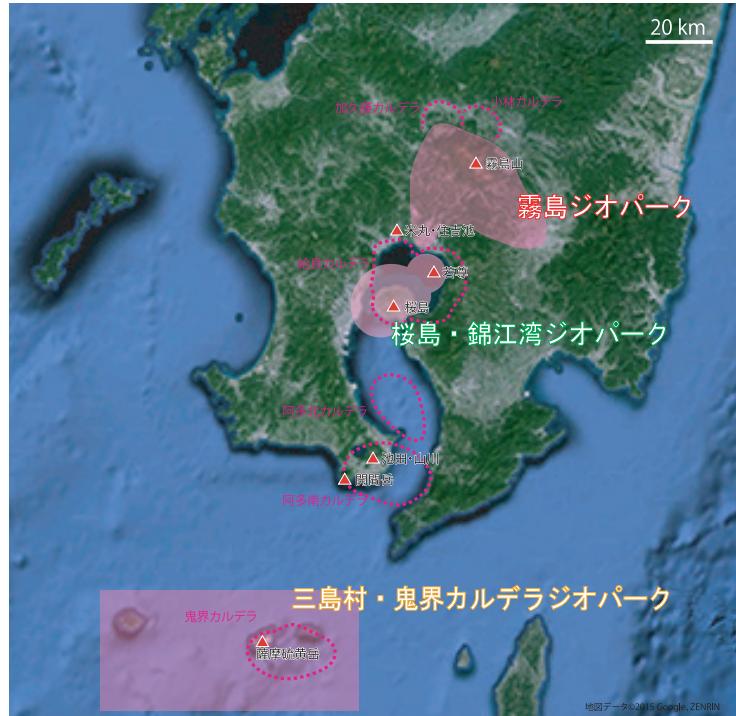


鹿児島県内のジオパーク

火山列島である日本には、110もの活火山があり、その1割を占める11の活火山が鹿児島県にあります。自然豊かな本県の大地は、火山活動によって作られてきました。

「生きた火山」の姿や歴史を、温泉やツアー等のプログラムを通して“知る”だけでなく“楽しむ”ことができる場所が鹿児島のジオパークです。県内には、現在3つの日本ジオパークがあり、その他にもジオパークを目指して活動している地域があります。ここでは、「霧島」、「桜島・錦江湾」、「三島村・鬼界カルデラ」の3地域をご紹介します。



霧島ジオパーク(霧島市、曾於市及び宮崎県3市1町)

～自然の多様性とそれを育む火山活動～



大小20を超える火山が狭い地域に織り重なっているのが、霧島山の特徴です。

特に南九州は温暖な気候であるにもかかわらず、霧島山では冬になるとアイススケートを楽しむことができます。新緑、紅葉、樹氷など四季を通じて楽しめる場所、それが霧島山です。

問合せ先 霧島ジオパーク推進連絡協議会 0995-64-0936

[霧島ジオパーク](#)

桜島・錦江湾ジオパーク(鹿児島市)

火山と人と自然のつながり
～海まで広がる活火山の営みと都市との共生～

三島村・鬼界カルデラジオパーク(三島村)

人と地球が共生する島
～必ず訪れたい離島～



人口100人前後の3つの離島と海底カルデラからなる日本最小・最南端のジオパークが「三島村・鬼界カルデラジオパーク」です。火山と温泉が織りなす景色から生きている地球の鼓動を体感し、横並びの3島それぞれの風景・歴史・文化をお楽しみください。

問合せ先 三島村ジオパーク推進連絡協議会 099-222-3141

[三島村ジオパーク](#)



半世紀以上活発な噴火活動を続ける陸の活火山「桜島」と、海の活火山「若尊カルデラ」。それらを取り囲む「錦江湾」も火山活動から生まれた深く豊かな海。

ここでは、活火山と60万都市が共生し、「火山の大地」を日常的に体感することができます。

問合せ先 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会 099-216-1313

[桜島・錦江湾ジオパーク](#)

ジオパークとは、

美しい自然景観や学術的にも価値を持つ地形・地質を通して、地球や大地の成り立ちを知り、それらと私たちとの関わりを楽しく、正しく学び、体感することができる自然公園のことです。